

保護者の皆様へ（緊急事態宣言の状況下にあつて）

陽春の候、保護者の皆様にはご清祥のことと存じます。日頃より本校の教育活動をご理解頂き、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、世界中に蔓延しつつある新型コロナウイルス感染症（COVID-19）。この感染爆発防止のため緊急事態宣言が発令されました。政府、都の要請により、学校は完全に休止となりました。本来、学校教育とは「知識の習得、智慧の獲得」「クラブ活動等を通しての心身健全の育成」「先生・生徒同士の交流を通して、主体性・多様性・協働性を獲得することによる健全な社会性の育成」という3本の柱からなるものと考えます。そこに建学の精神「天下の英才を得て之を教育す」、校訓「Never die」が反映され、京華中学・高等学校の教育がなされるわけですが、それを休止することとなります。

現在の状況下にあつて、本来の学校教育を少しでもおこなえる手段として、クラス担任と直接コミュニケーションをとることを考え、分散登校の実施を予定しました。しかし、緊急事態宣言が発令されたことにより、何よりも生徒の命を守ることを最優先と考え、登校日を中止せざるを得ませんでした。それでもなお、教育をないがしろにできないという思いは尽きず、全校生徒1,222名に基本的ツールとなる教科書や副教材、課題や学年通信等を4月15日（水）に一斉にご自宅に郵送し、学校再開までの間、ご子息の学習や生活の一助としてもらうことと致しました。また、学年や各クラスで様々な通信手段を駆使してご子息やご家庭にアプローチを試みております。

いつ止まぬともわからない新型コロナウイルス感染症ですが、学校再開の際にはより一層の教育活動ができるよう教職員一同、準備を進めながら、ご子息と再会する日を心待ちにしております。

結びに、本校全生徒、保護者の皆様、そしてご家族の皆様が、健康に日々過ごされることを心より祈念申し上げます。

令和2年4月11日

京華中学・高等学校

校長 町田英幸